

《 第 3 7 回 鷹 番 住 区 火 ま つ り 大 会 ご 報 告 》

令和7年1月12日（日）碑文谷公園にて「第37回鷹番住区火まつり大会」が開催されました。前日まで雪が降る？雨になる？と気をもんでいましたが、一滴の雨も無く、例年より風もない状態でどんど焼きを行うことが出来ました。

今年も「どんど焼き」に加えて「焼いも配布」「甘酒配布」「雑炊配布」が滞りなく行えました。防災演習では各町会消火隊による放水演習に加え、碑文谷消防署の協力で消火器の扱い方指導を行いました。

草むらでは「鷹番小学校 PTA」「中央町児童館」「鷹番小学校内学童保育クラブ」のみなさんの協力で、伝承あそびも盛況に行われました。



↑ 雑炊の準備は「かまど君」で行います。
「かまど君」は目黒区防災課が管理する物で、
発災時には現場で実際に使われるものです。

↙ 石焼いもを焼いています。
焼いも機はドラム缶を半分に切って取っ手を
付けたものですが、これも地域の方たちの
手作りです。

→ 「どんど焼き」の準備。
みなさんから預かったお飾りをだるまの周りに
そなえ付けます。
正月の書初めも周りにそなえます。
字が上手になると言われていますよ。





↑「各町会消火隊による放水演習」
一斉に碑文谷池に向かって放水が始まります。
町会消火隊は地域の火災発生時にも駆けつけてくださいます。



12時にどんど焼きに火入れを行います。

今年は特に乾燥が酷かったからか？あっという間に火がまわりました。

鷹番クイズは「中心に据え付けたたるまさんが落下するまでの時間はどのくらい？」

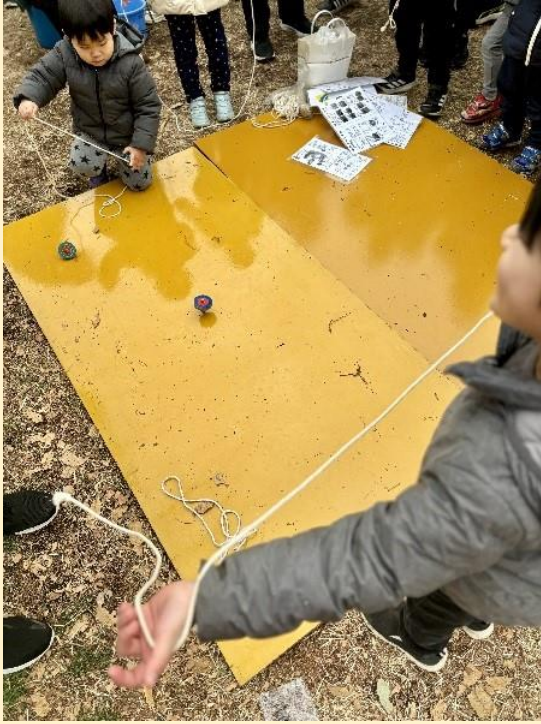
という問題でした。去年は10分以上かかっていましたが今年は「3分50秒」でした。

きっと竹もそうとう乾燥していたのでしょ...みなさま火の元にはお気をつけください。



↓目黒消防署の協力で、消火器の扱い方指導が行われました。
大人の方も子どもたちも、日頃から消火器の使い方を知っていることは『いざという時』に必ず役に立ちます。みなさんも機会がありましたら是非ご参加ください。





「鷹番小学校 PTA」「中央町児童館」「鷹番小学校内学童保育クラブ」のみなさんの協力で伝承あそびと工作が行われ沢山の子どもたちが参加してくれました。やった事のないこま回しでも、あっという間に回せるようになっていました。昔は一年中、こまやメンコで遊んでいましたが、今は普段、あまり触れることが無いのでしょうか。そんな昔ながらの遊びも伝承していけたらと考えています。



最後まで丁寧にお焚き上げします。毎年当日は 7 時過ぎから準備を始め、最後に片づけが終わるのは 3 時半ころでしょうか？とてもたくさんの方々のご協力が頂けるので 37 回も行えてきたのだと思います。これからも地域の行事として続けて行かれるようにと考えています。伝統を引き継いでいくことはたいへんですので、より多くの方々にお手伝い頂けたらありがたいと思っています。ご参加頂いた皆様、ご協力下さいました多くのボランティア・関係団体の皆様ありがとうございました。また来年、どうぞよろしくお願ひいたします。

鷹番住区火まつり大会実行委員会